

むつ市議会たより

さかもと あいる
題字：坂本 愛琉さん(むつ☆かつ美術クラブ)



絵：色づく夜空 / むつぐち みなみ
村口 美菜弥さん(青森県立大湊高等学校 2年生 美術部)

決算審査特別委員会 令和6年度実施事業の結果と評価は？

詳細は 2 ページから

脇野沢中学校との意見交換会を開催

こどもたちと脇野沢の将来を
考える！！

詳細は 14 ページへ

使用済燃料中間貯蔵施設に関する
調査検討特別委員会

事業者から
中長期搬出・搬入計画の説明を受ける

詳細は 9 ページへ

！まもなく工事完了！
進捗率99%
※詳細は裏表紙へ



令和6年度 決算 議会が 徹底審査

目次

総括質疑
2ページ

生活・
まちづくり
2～4ページ

商工・観光
4～6ページ

教育・子育て
5ページ

※質疑の一部を掲載しています

総括質疑

3億円の黒字本当か？

問

基金を繰り入れての黒字か、黒字額が年々減っている要因と財政調整基金の残高は。

答

前年度決算と比較し、黒字が3億減少し単年度収支では、3億の赤字である。コロナ禍での行事の減少で一時増えたが、その後は光熱費、燃料費の高騰や人件費増により歳出が増えたためである。財政調整基金は18億から10億円に減少している。

生活・ まちづくり

シニア世代スマホ
デビュー応援事業

決算額 682万5135円

問

事業の内容と実績は。

高齢者の
デジタル格差の解消へ

答

携帯電話を持っていない新規の人は3万2000円、携帯電話を持つているがスマホでない乗り換えの人は2万円の購入補助を行う事業で、新規が53件、乗り換えが289件で、70代の人が全体の70%であった。

答

問

スマホの操作に不安がある高齢者向けセミナーの参加実績は。

4地区で234名が受講した。地図アプリの使い方や写真の検索機能など、安全面を含めて活用の手伝いをした。



📷 スマホセミナーの様子

決算審査特別委員会 令和6年度を総括！ 実施事業の結果



📷 e スポーツで健康増進



老人憩の家シニア
eスポーツ環境整備事業

決算額 143万4928円

デジタルで体を動かし
健康増進

問

利用実績は怎么样了なっているか。

答

11月から3月までの期間で、緑寿荘で9回43名、福寿荘で4回18名の利用者があった。

問

介護予防事業として、どのような効果があると評価しているか。

答

室内でデジタル機器を使用して体を動かすことが大切と考える。



むつ市交通事業者
運転手確保支援事業

決算額 62万1000円

運転手確保は

まちの活性化に

問

この事業で運転手の確保は進んだのか。また、大型二種免許の取得も可能か。

答

大型二種免許の取得も可能で、市内3社で4名の方が取得したが、各事業所ではまだまだ不足しているため、運転手確保に尽力していく。



ごみ出し支援事業

決算額 76万1200円

ごみ出しが困難な方を
支援します

問

ごみ出し支援の利用世帯数と、実際に利用している市民の声は。

答

31世帯43人の方が利用していて、利用者へのアンケートでは、この支援事業を続けてほしいとの意見が多くみられる。今後は利用要件の拡充等を含めて、事業者や福祉関係の方々と連携して検討していく。



📷 第1回目のごみ出し支援の様子



お買い物支援事業

決算額 770万円

買い物難民解消へ

支援の第一歩

問

アンケートの方法は。

答

市内全域で無作為に抽出した18歳以上の成人9000人に行った。

問

アンケート結果から、どのような課題が浮かび上がったか。

答

現在困っている人が1割、5年以内の近い将来が3割、中でも高齢者の比率が高くなっている。

問

アンケート結果をどのように活用するのか。

答

公共交通機関やコミュニティバス、デマンド交通の経路や便数、移動巡回販売等のルート検討に活用していく。

生活・まちづくり



むつ運動公園・むつ市
釜臥山スキー場指定管理料

決算額 7782万8360円

無料・割引の効果は

問 中学生以下無料、大人・シニアシーズン券割引の料金改定の効果は。

答 営業日数が概ね同じであった令和4年と比較して、リフト利用人数で2万7000人、中学生以下で6800人の減少となっている。積雪量や天候など自然の力が大きく影響するため単純に比較することは難しいが、利用が思うように伸びなかった。

問 利用者を増やすために更なる施策が必要とではないか。

答 料金改定を今以上に広く周知を進め、賑わいの創出の中で、かまふせスノーフェスなどのイベントを開催するなど、指定管理者と協力しながら利用促進に努めていく。



釜臥山スキー場の利用促進を



むつ市高齢者
無料乗車証事業

決算額 4067万3492円

デジタル乗車券の

可能性

問 高齢者のスマートフォン所持率が高まっていけば、乗車券を紐付けていく考えはあるか。

答 所持する方が増えていくのが時代の流れであれば、スマートフォン版のアゲハについても、利用促進を図っていく。

商工・観光



企業誘致推進事業

決算額 3292万650円

企業誘致で 雇用の拡大を図る

問 当市の企業誘致の目的は。

答 アツギ東北の撤退に伴い、市内の雇用環境が十分でないことから、企業誘致を通じた雇用確保に取り組んでいる。また、誘致企業の経済活動を通じて、市内企業とのマッチングなどにより産業基盤の強化にもつながるものと認識している。

問 誘致企業の雇用状況は。

答 令和7年5月15日現在の雇用状況は、(株)エスプールグローカル30名、(株)ライトカフェU. 3名、(株)シモムラ33名となっている。



Aomori Global
Advance Project
2024

決算額 647万3730円

シンガポールでの 取組の成果は



短期留学時には、市内業者の販売に携わる

問 これまでに得られた効果は。

答 シンガポールにおいて、乾燥ナマコでおよそ100万円の売上を達成したほか、同国最大級の旅行博覧会「NATAS」に参加し、むつ市のPRを実施した。今後、新たなツアーの造成にもつながることが期待される。

問

シンガポールの法人に業務委託をしているが、地元業者に委託することはできなかったのか。

答

本業務は、シンガポール国立大学学生の募集・渡航調整、むつ市内での3週間短期留学後、シンガポール法人企業での7から12月のインターン受入れまでを一貫して担う事業であり、年間を通じて実施するため、当該法人にのみ委託可能なものと認識している。



観光DX・情報発信
システム導入事業

決算額 2441万7739円

観光客の回遊利用促進

問

令和6年度の進捗は。

答

令和5年度に行った導入可能性調査の結果を基に、情報発信システムの開発及び実証実験を行い、市内52カ所にビーコンを設置し、むつ市観光アプリ「キラナビ」の配信を行った。



シンガポール最大級の旅行博覧会「NATAS」に参加し、むつ市のPR

教育・子育て



八戸学院大学「むつ下北キャンパス」開校準備事業

決算額 547万8000円

新たな看護師を

地元で育てるために

問

どのような備品に事業費が使用されたか。

答

看護実習で使用するモデル人形やバット、オンライン講義のウェブカメラやマイクなどになる。

問

何名の生徒が在学しているか。

答

現在の生徒数は女性8名、男性3名の計11名となっている。



教育相談室費

決算額 567万5020円

不登校増加・対応は
大丈夫か

問

相談件数が約2倍に増えた要因と対応は。

答

固定的な時間割からこともたちが自主決定、自分のペースで活動していること。保護者の方へのセンター認知度の向上、各関係機関との連携により、センターが中心的な役割をしていることが要因と考えられる。業務負担は増加しているが、水曜日を休業として対応している。



地域文化・スポーツクラブ
推進費

決算額 1億8947万7498円

むつ☆かつの円滑運営

問

負担金1億4823万508円の内訳は。

答

指導者報酬1800万円、旅費300万円、会場借上料・活動場所借上料1500万円、クラブ消耗品費260万円、クラブ備品1040万円、新入生用パンフレット25万円、バス委託料7600万円、大会遠征補助1100万円となっている。

のか「注目の議案にズームイン!!!」

Zoom 1

議案第51号 令和7年度むつ市一般会計補正予算

ICTの活用でクマの捕獲体制を強化 業務効率化で迅速な捕獲を目指す

問 事業費の詳細は。

答 ツキノワグマやイノシシなどの有害鳥獣捕獲に伴うわなや見回り用機材の購入経費で、センサー式ソーラーカメラ16台98万3000円、カメラとの通信用SIMカード16台分8万8000円である。今後は、見回り回数軽減と作業の迅速化が図られる。



📷 熊を捕獲するわな

Zoom 2

議案第47号財産の取得について

備えあれば患いなし 避難所の防災資機材を拡充

問 全て屋根有りワンタッチテントにしない理由は。

答 全体を覆われたワンタッチテントでは、様々な事故につながることも懸念されることから、ワンタッチパーテーションと組み合わせて、安心して避難していただける環境を整備するためである。

問 今回、整備される資機材に簡易トイレが含まれていない理由は。

答 トイレカーを整備したこともあり、今回は個別のトイレは選定には入れていないが、今後、追加で資機材の購入が可能となった際は、トイレ等の導入を含め検討し、備蓄品の充実を図っていきたい。

問 段ボールベッド及び折りたたみベッドをそれぞれ整備する理由は。

答 段ボールベッドは安定性があるが、収納時に場所を取ってしまう特性があり、折りたたみベッドは収納時にコンパクトになる特性があることから、各避難所等の状況に応じた配備をするためである。

問 資機材納入後の配備先は。

答 現在、各地区へ配備している備蓄品等を含め、一般の津波警報時の状況を踏まえながら、適切な備蓄品の配備先について精査し、検討していきたい。

議 案 審 査

この議案でむつ市の 何が変わる

Zoom 3

議案第45号 財産の取得について

老朽化により更新

除雪ドーザを川内庁舎へ配備

問 契約金額の上昇率はどのくらいか。

答 令和4年に購入した同等の除雪ドーザは税込み1540万円
で、今回と比較して約400万円高騰している。

議案第46号 財産の取得について

こちらも老朽化により更新

除雪グレーダを本庁舎へ配備

問 議案第45号の除雪ドーザと議案第46号の除雪グレーダを一括
で入札した場合、価格の差はあるか。

答 価格は安くなるかもしれないが、業者の落札機会の確保を優先して考えている。



☒ 川内庁舎に配備予定の除雪ドーザ(11t級)



☒ 本庁舎に配備予定の除雪グレーダ(3.7 m級)

Zoom 5

議案第43号 むつ市火入れに関する条例の一部を改正する条例

相次ぐ林野火災を防げ

火入れ責任者の義務を強化

問 違反行為の対応と、火入れ中に危険が生じた際の対応及び体制は。

答 違反行為の罰則は、森林法で規定されている。また、火入れの許可の際は、必ず消防本部へ通知することになっており、火入れ計画書等を消防でも確認するため、その際は協力して対策を講じることとなる。

Zoom4

議案第63号 財産の取得について

早いもので更新時期です

小学校5・6年、中学校2・3年の

タブレットパソコンを更新

問 新たにタッチペンが付属されるが、破損や紛失した場合は。

答 タブレット端末と同様に、教育委員会の予備と交換をする対応となる。



☒ 新たにタッチペンが付属される

第265回定例会

議決結果

★ 議案の内容や過去の賛否
一覧も議会ホームページ
から見るができます。



◎は全会一致、○は賛成多数、×は否決、－は採決なし

議案番号	件名	審議結果
42	むつ市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例	◎
43	むつ市火入れに関する条例の一部を改正する条例	◎
44	むつ市水道事業給水条例及びむつ市下水道条例の一部を改正する条例	◎
45	財産の取得について (むつ市役所川内庁舎配備の除雪ドーザを、老朽化に伴い更新するためのもの)	◎
46	財産の取得について (むつ市役所本庁舎配備の除雪グレーダを、老朽化に伴い更新するためのもの)	◎
47	財産の取得について (避難所の生活環境の改善に取り組み、災害対応力の強化を図るため、防災資機材を整備するもの)	◎
48	人権擁護委員の候補者に推薦する者につき意見を求めることについて	◎
49	人権擁護委員の候補者に推薦する者につき意見を求めることについて	◎
50	人権擁護委員の候補者に推薦する者につき意見を求めることについて	◎
51	令和7年度むつ市一般会計補正予算	◎
52	令和7年度むつ市介護保険特別会計補正予算	◎
53	令和6年度むつ市一般会計歳入歳出決算	○
54	令和6年度むつ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	◎
55	令和6年度むつ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○

議案番号	件名	審議結果
56	令和6年度むつ市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算	◎
57	令和6年度むつ市介護保険特別会計歳入歳出決算	◎
58	令和6年度むつ市魚市場事業特別会計歳入歳出決算	◎
59	令和6年度むつ市水道事業会計利益剰余金の処分について	◎
60	令和6年度むつ市水道事業会計決算	◎
61	令和6年度むつ市下水道事業会計利益剰余金の処分について	◎
62	令和6年度むつ市下水道事業会計決算	◎
63	財産の取得について (第1期GIGAスクール構想において整備されたタブレットパソコンが更新時期を迎えることから、当該機器の一部を更新するためのもの)	◎
報 22	令和6年度むつ市一般会計継続費精算報告書	-
報 23	令和6年度むつ市健全化判断比率について	-
報 24	令和6年度むつ市公営企業会計資金不足比率について	-
報 25	専決処分した事項の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることについて)	-
報 26	専決処分した事項の報告について (和解及び損害賠償の額を定めることについて)	-
報 27	専決処分した事項の報告について (工事請負契約の一部変更契約について)	-

賛否一覧

※第265回定例会時点での会派で表記しています。

議案番号等		議決結果	合 計			市誠クラブ					公明・自由			自民クラブ					陸奥未来				会派に属しない議員				
			賛成	反対	欠席・不在	佐賀 英生	東 健而	野中 貴健	大瀧 次男	佐藤 広政	住吉 年広	櫻田 秀夫	白井 二郎	中村 正志	佐々木 肇	浅利 竹二郎	井田 茂樹	富岡 幸夫	佐々木 隆徳	岡崎 健吾	村中 浩明	富岡 直哉	高橋 征志	杉浦 弘樹	佐藤 武	工藤 祥子	濱田 栄子
議 案	53	認定	18	2	1	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	● 討論	●	○	
議 案	55	認定	18	2	1	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	● 討論	○	

賛否が分かれた議案について、議員別に賛成・反対を公表します。
○は賛成、●は反対、「欠」は欠席または採決時に不在。議長(富岡幸夫)は採決に加わらない

現時点での貯蔵容量は 4000 ～ 4500 トンの見通し

今後、5000 トンに向け、 検討を進める

9月18日

「リサイクル燃料貯蔵株式会社に関する中長期搬入・搬出計画について」
詳細な説明を受けるため、東京電力ホールディングス(株)、日本原子力
発電(株)、リサイクル燃料貯蔵(株)を委員会へ参考人招致を行った。

委員から出た事業者への主な質疑をまとめると「5000 トン貯蔵につい
て」「事業者の地域振興」「福島第1・第2原子力発電所からの使用済燃
料の搬入」「貯蔵量をもたらす市政への影響」「2棟目の建設について」と
いった論点であった。

特に、論点内の「5000 トン貯蔵について」は、多くに委員から質疑が
あり、事業者からは「本日、説明した中長期搬入・搬出計画は検討段階
の1つであり、様々な変動要素がある中の現時点での数字である。その
うえで、今後、5000 トンの貯蔵に向けて検討を行っていきたい」旨の答
弁があった。



事業者を代表し、資料説明を行った
東京電力ホールディングス(株)
宗 一誠 常務執行役 青森事業本部長

配信動画は
こちらから
↓↓↓

令和7年9月18日(木) 午後1時30分～

主な日程

◎ 参考人からの意見聴取

「リサイクル燃料貯蔵株式会社
に関する中長期搬入・搬出計画
について」

【第6回審査】
使用済燃料中間貯蔵施設に関する調査検討特別委員会

5000 トン搬入の行方は？

主な質疑

- それぞれの検討パターン
の貯蔵量は？
- Q 今回の報告は「複数の検討パ
ターンの1つ」のことであるが、
いずれの検討ケースでも貯蔵量
は、4000 から5000 トンの
範囲内であるのか。
- A 様々な変動要因がある中での
検討であるため、確定的な数字
を示すことはできないが、現時
点において両社合計で少なくとも
4000 から4500 トン程度の
貯蔵量が必要との見通しを得た。
また、むつ市並びに青森県から早
期中長期計画を提示する要請
や、国からもその指導を受けてお
り、そうしたことを踏まえての検
討状況の説明である。
- 事業者が思う貯蔵量
5000 トンの意義は？
- Q 約束事である5000 トンの
意義を事業者はどう捉えている
か。
- A 5000 トンは立地当初に事
業者から地元を示したものであ
り、その実現に向けて最大限検討
することが、我々として必要だ
と考えている。また、むつ市は、
5000 トンという計画をもと
に、地域の未来を描いてきたもの
と承知している。そうした観点か
ら、実現に向けてしっかり検討
することが、事業者として必要で
あると考えている。

※第265回定例会時点での会派で表記しています。





(公明・自由)

すみよしとしひろ

住吉年広 議員が問う

子育て世代応援

政策提案

授乳室に搾乳マークを導入し 利用促進を



Q 商業施設や民間施設への搾乳マーク表示の普及啓発について見解を伺う。

A 市内の商業施設や民間施設で、既に授乳室を設置

Q 公共施設で授乳室を設置しているのはどこか、また搾乳マークが表示されているのか伺う。

A 現在、授乳室を設置している市内公共施設は、キッズパーク、下北文化会館、むつマエダアリーナの3か所で、そのすべてに搾乳マークを表示している。



📷 搾乳、どうぞご遠慮なく

している施設に対しては、表示について働きかけていく。さらに理解促進を図るため、市のホームページや広報むつ、むつ市子育てガイドブック、子育て支援アプリ「母子モ」を通じて搾乳の必要性などの周知していく。



(自民クラブ)

あさりたけじろう

浅利竹二郎 議員が問う

危機対応と防災力

政策提案

能登半島地震を教訓とした危機 管理体制と住民保護の実効性を



Q 避難所の運営体制と機能強化について伺う。

A 避難所開設決定後、直ちに職員を派遣し、避難者の受付をはじめ、避難者数、

Q 通信手段の多重化、情報伝達体制について伺う。

A 防災行政無線をスマートフォンで受信できる防災放送アプリ「コスモキヤスト」により災害情報等を迅速かつ確実に入手可能となった。また、92か所の指定避難所に防災行政無線と連動した戸別受信機を設置した。



📷 津波を避ける避難所風景

体調不良者や要配慮者、車中避難者等の定時報告のほか、備蓄物資、避難環境の状況報告により、不足する飲料水や食料、段ボールバット等の配送、冷房設備のある教室等への移動、トイレカーの配備などをおこなった。



(公明・自由)

さくらだ ひでお

櫻田秀夫 議員が問う

鳥獣被害対策

政策提案

住民参加型ワークショップ開催し、 情報共有と対策強化を



Q 今後の対策の計画は。

A クマ侵入防止用電気柵設置の追加支援やGPS首輪を活用した、ニホンザルの生息調査・捕獲・追いつげ活動の費用を国に要望していく。また、野猿監視人の高齢化や専門的な人材が必要な中、デジタル技術の導入を前向きに検討しつつ、若手従事者の技術的教育を推進し、地域全体で被害対策ができる住民参加型の被害防止体制の構築を進め、「自助・共助・公助」の三本柱の確立・強化に努め



📷 毎日行う箱わなチェック

ていく。



(無会派)

くどうしょうこ

工藤祥子 議員が問う

サルの被害対策

政策提案

増え続けるニホンザル等の 取り組み強化を



Q 捕獲状況や電気柵の設置状況等について伺う。

A 令和6年度の捕獲数は55頭、生息数は1391頭と生息数はほぼ前年度と同数で推移している。電気柵設置について令和5年度は、むつ地区7か所、大畑地区4か所、川内地区3か所。令和6年度はむつ地区4か所、大畑地区1か所。令和7年度の設置要望箇所数は19件。設置までの流れは被害発生後、現地で設置の可否を判断して費用を算定し、予算要求となる。



📷 電気柵設置状況の写真

Q 海上自衛隊大湊基地の大型弾薬庫建設について、市民に説明会を開催すべき。

A 地域の皆さんが説明会を求められるのであれば、防衛省に要望すると共に、開催会場の手配や広報等に協力したいと考えている。



(市誠クラブ)

さとうひろまさ

佐藤広政 議員が問う

公有財産の利活用

政策提案

マイナス入札導入の検討を

Q 公有財産の状況はどのようなになっているのか。

A 未利用の土地、建物は普通財産として保有しているが、売却に係る用地測量等の初期費用を考えたうえでの採算性等の観点から、郊外の山林や老朽化が著しい建物等、市での利活用や民間需要が見込めないものが多数ある。

Q マイナス入札の認識と導入の考えは。

A 建物解体条件付き入札のことであり、自治体が保有する老朽化した建物が



解体を待つ桜木町団地

建っている土地を入札により処分するもので、解体費用が土地評価額を上回る場合にその差額分を自治体が落札者に支払う条件で実施する入札であるが、財政負担も伴うため、当市にふさわしい制度設計を調査研究する。



(無会派)

さとう たけし

佐藤 武 議員が問う

津波の対応

政策提案

市民に明確な情報を確実に提供する対策を強化すべき

Q 保育園、幼稚園、高齢者施設等への連絡・指示を明確にすること。避難指示が解除されるまでの対応も明確にすべき。今回、混乱が生じていたことについてどう捉えているか。

A 今回の津波に対する避難指示や解除までの対応に関しては、分かりづらい点があり、一部に混乱が生じたケースがあった。市としては、関係機関の意見を聞き、今後はわかりやすい情報伝達のあり方について検討していきたい。



分かりやすい情報伝達を

Q 市所管の国民健康保険被保険者全員に資格確認書を発行してはどうか。

A 国が定める原則に基づき、マイナ保険証所持者はマイナ保険証を利用し、所持していない人は資格確認書の発行を継続する。



(無会派)

すぎうらひろき

杉浦弘樹 議員が問う

公園機能の充実

政策提案

金谷公園に日陰となる休憩スペースを増設できないか

Q 金谷公園を利用する住民から、日陰となる休憩スペースが少ないと感じている、公園全体にバランスよく設置してほしいとの要望が寄せられているが、整備計画はどうなっているか。

A 国土交通省の補助金を活用した「金谷都市拠点地区都市構造再編集中支援事業」を令和4年度から5か年で進めている。今回指摘があった「日陰となる施設の整備」については、パーゴラが広場周辺に2基、大型遊具側に1基、噴水周辺



整備計画途中の金谷公園

に小型東屋が4基、大型東屋が2基設置している。また、日陰が足りないという市民からの要望を受けて、木陰にベンチを設置し対策をしてきた。今後も公園利用者配慮した整備を推進していきたい。



(無会派)

はまだえいこ

濱田栄子 議員が問う

一次産業の強化を

政策提案

地元農林漁業振興発展のため、各研究部会を設置すべき

Q 気候変動の激しい時代を迎え、一次産業には様々な課題が予想される。地元資源を増やすため、研究機関等と連携を取り、若者を含めた農林漁業者、地元経験者等で各研究部会を設置し、資源再生に向かうべきと思うが考えは。

A 農業については、東北大学大学院農学研究科と連携し、協力体制を構築している。今後は、生産量の拡大に向け、長期的に取り組む組織づくりに努める。漁業については、各地域にお



経済再生は地域資源再生

いて「ふらつと」を開催し、漁業者から頂いた意見や相談に対して、県や大学の専門機関、または研究者と連携を取り、問題解決に取り組む。林業については、国や県及び林業関係者と相談しながら検討していく。

要望活動

7月17日に市長と共に、総務省、国土交通省、厚生労働省、防衛省及び青森県選出衆・参国會議員に対して要望活動を行いました。

○総務省

(要望内容)

「むつ総合病院の新病棟建設事業に係る地方財政措置について」

○国土交通省

(要望内容)

「豪雪地帯及び半島地域における自動運転技術の社会実装推進に向けた継続的かつ重点的な支援について」

○厚生労働省

(要望内容)

「むつ総合病院の運営及び病棟整備事業への支援について」

○防衛省

(要望内容)

「防衛関連事業の地元発注等への更なる配慮について」

「大湊基地1万トンドックへの常設型クレーンの設置について」

「海上自衛隊教育隊の誘致について」

「むつ運動公園スポーツ広場改修工事(人工芝化)に伴う財政措置について」



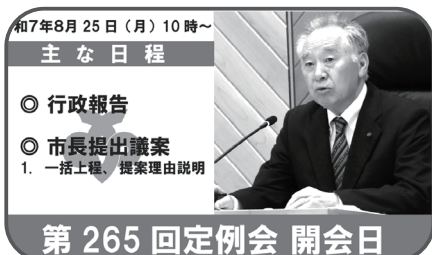
防衛省へ要望書を提出する様子

アンケートのお願い

最短 30 秒で回答できます！

むつ市議会では配信動画の満足度を検証し、更なるサービスの向上を図るため、アンケートを実施しています。

皆さまの配信動画に対する満足度やご意見等を教えてください。



アンケートは
こちらから↓



行政視察報告

総務教育常任委員会

7月1日(火)

北海道帯広市

「ひろびろチョイスについて」

※オンラインを活用した不登校支援事業

7月2日(水)

北海道富良野市

「AI オンデマンド交通

ふらのりについて」



北海道帯広市にて座学

視察内容の詳細は
こちらから↓↓↓



える



現状

1. 現状の脇野沢について考えよう

— 日用品などを
買い物する場所がない

— Wi-Fi環境が
整った施設がない

— 人が優しい

— こどもが遊べる
場所が少ない

— 自然が豊かで
食べ物がおいしい

— 祭りなどの
イベントが楽しい

将来

2. 将来の脇野沢について考えよう

— 脇野沢の人が誰でも買い物ができる所が必要

— 脇野沢以外の人にもイベントなどで、
たくさん脇野沢に来てほしい

9月26日

脇野沢中学校と意見交換会を開催

脇野沢中学校とむつ市議会議員との意見交換会

むつ市議会 初開催!!

こどもたちと脇野沢の将来を考えた

意見

3. どうしたら脇野沢で理想の未来を実現できるのか

脇野沢の人が誰でも買い物ができる所が必要

脇野沢庁舎等に日用品を買い物できるコーナーを
作る必要があるのではないか

脇野沢以外の人にもイベントなどで、
たくさん脇野沢に来てほしい

交通環境の整備と

SNSを活用して、もっと脇野沢のPRが必要



📷 2グループに分かれて意見交換を実施



📷 意見交換後は、各班出た意見の発表を行った

中学生との意見交換会は、むつ市議会として初めての試みとなりました。時代の変化とともに、中学生を取り巻く環境も大きく変化しています。そのような中で、当事者である中学生の“本音”に耳を傾け、これからの時代を担うこどもたちの“視点”を大切にしながら、議会としても、こどもたちが思い描く未来を形にできるよう取り組んでまいります。

また、こうした意見交換の場を通じて、議員をより身近に感じてもらい、中学生の声を地域づくりに生かしていきたいと考えております。

意見交換会を
とおして



田名部高校 フェンシング部
3年 津川 結菜 さん

自分と仲間を信じて準優勝

中学校までバスケットボールをやっていましたが、母から「田名部高校はフェンシングが強いから挑戦してみたら面白いと思うよ」とアドバイスがあったので、思いきって入部しました。練習では強い選手をイメージし、常に課題をもって励んでいます。動画で自分の動きを確認することを徹底した結果、今年の東北大会では、個人と団体で準優勝できたので、とても嬉しかったです。

まだ進学先は決まっていますが、来年むつ市で行われる「国スポ」は絶対応援します。



in 田名部高校
フェンシング部
～国スポ・障スポむつ開催に向けて～

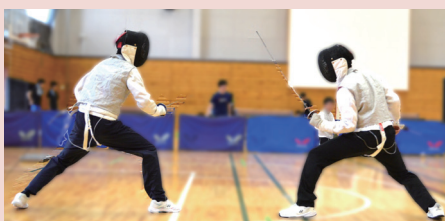
市民の声



田名部高校 フェンシング部
3年 久保田 琉人 さん

フェンシングでむつ市を盛り上げたい

友達に誘われて1年生の途中からフェンシング部に入部。結局3年生男子部員は僕1人になりましたが、高校総体団体戦は後輩と力を合わせてインターハイのキップを手に入れました。毎日の練習も、試合をイメージして取り組み、インターハイでも予選リーグから1本集中で頑張りました。



大学でもフェンシングを続けるので、来年の「国スポフェンシング競技」はむつ市で開催するので、お手伝いします。

📷 田名部高校フェンシング部の練習の風景
※写真の競技者は津川さん、久保田さんではございません。

2年間ありがとうございました

10月24日



2年の任期満了
議会だよりの工事は
新たな委員へ引継ぎ

広報広聴委員会は新時代へ

現行の広報広聴委員は10月をもって任期満了となります。この2年間では「議会だより工事中」と題し、広報研修、他議会への視察、委員会内での議論等をおとして、委員が丸となって「より読みやすい議会だより」となるように努めてまいりました。今号の工事進捗率を99%としています。残りの1%は新委員へ引き継ぎたいと思いますので、今後の議会だよりにご期待いただきたいと思います。

編集後記

2年間にわたり議会のだよりの編集に携わり、工事を行ってきた議会だよりも今号で一区切りとなります。毎号、市民の皆さまに手に取って見ていただけるよう工夫を重ねてきましたが、まだまだ伸びしろがあると感じています。次号から、新たなメンバーで議会だよりを作成する予定ですので、新メンバーによる議会だよりにどうぞご期待ください。(井田茂樹 奥内歌舞伎 ver)



↓むつ市議会の情報はこちらから↓



ホームページ



YouTube



LINE



Facebook



Instagram